

村上一氏文書概要

1: 文書群番号	078003
2: 文書群名	村上一氏文書
3: 出所	村上一家
4: 家業・役職等	庄屋・年寄(近衛家領)
5: 地名	摂津国川辺郡万多羅寺村／兵庫県川辺郡万多羅寺村／川辺郡御園村／川辺郡園田村御園／尼崎市御園／尼崎市御園2丁目ほか
6: 行政区分	1. 幕府領・旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩(のち上野国高崎藩)松平氏領／近衛家領／兵庫県第11区／上坂部組戸長役場／園田村／尼崎市 2. 幕府領・旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩松平氏領／幕府領・下野国壬生藩松平氏領・丹波国篠山藩青山氏領／(近代以降は「1」に同じ)
7: 歴史	<p>万多羅寺村の名前は「慶長十年摂津国絵図」が初見。近世初期には幕府領、または旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩(後に上野国高崎藩)松平氏領、正徳元年(1711)に村の大部が近衛家領となり、小部は幕府領または前期松平氏領・丹波国篠山藩青山氏領であった。</p> <p>村高は「慶長十年摂津国絵図」に293.061石、「元禄郷帳」「天保郷帳」に301.222石とある。</p> <p>「元禄14年万多羅寺村差出し帳」には家数46軒、人数237人とある。三平井組に属した。</p> <p>同村と南隣の岡院と飛び地が錯綜しており、境界が定めがたく地籍編成に差し支えるという理由で明治14年(1881)12月合併して御園となった。</p>
8: 伝来	市史編集室時代に調査済みであった本文書群を、昭和53年に村上旭氏が史料館へ寄贈。
9: 史料入手先	村上旭氏
10: 点数	182点(目録件数60件)
11: 年代	元禄4年(1661)～大正8年(1919)
12: 構造と内容	<p>本文書群は近世万多羅寺村の村政文書(近衛家支配下のもの)と、近世～近代の三平井水利関係史料、近代における村上家の家関係史料などからなる。</p> <p>近世万多羅寺の村政文書は、元禄～宝永年間に作成された宗門改帳・検地帳・五人組仕置帳など、村政の基礎史料が多数残されている点特徴的である。</p> <p>近代については村上家の田畑耕作地に関する史料のほか、警察署等庁舎建築、洪水救助等の寄付金に対する感謝状などがある。</p>
13: 関連史料	村上計氏文書(1)(2)、橋本力氏文書など
14: 閲覧条件	原本
15: 検索手段	「村上一氏文書目録」(『史料館目録4(園田-11)』)
16: 作成者	河野 未央